



## プロジェクト名称

---

### ICP (International Communication Project)

## プロジェクト活動概要

---

ICP は、留学生及び日本人学生がお互いの国の文化や情報を共有・理解し合い、双方にとってより充実した学生生活を送ることを目的としたプロジェクトです。また私たちプロジェクトメンバーは、ICP の活動を通じて、国境や団体の垣根を越えた企画・運営力の向上を目指すとともに、世界で活躍でき、世界に貢献できる人材になることを目指します。

## プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

---

- ① 全キャンパスの周辺マップを作成する
  - ② 他団体と協力した企画を 5 つ以上運営する
  - ③ 留学生と協力した企画を 5 つ以上運営する
- ① 留学生向けに豊洲キャンパスの周辺マップを作成しました。しかし、大宮キャンパスでは大宮 GLC が作成し、芝浦キャンパスでは留学生がほぼいないため、今年度は作成しませんでした。
- ②③ 以下の 5 つの団体と留学生を含めて協力し、企画を運営することができました。
- ・ 東大宮キャンパスタウン化プロジェクト と協力し、東大宮サマーフェスティバルに参加しました。
  - ・ SISA と協同で Farewell Party と Welcome Party を行いました。
  - ・ 芝浦キャンパス学生課 のご協力を得て、芝浦キャンパスグローバル化プロジェクトを開催しました。
  - ・ 豊洲 GLC と協力して、書道イベントを実施しました。
  - ・ Grace Harbor Church の方々と一緒に週 1 回、ランチミーティングやスポーツを行いました。

### ○芝浦キャンパスグローバル化プロジェクト

芝浦キャンパスには留学生が数人しかいなく、日本人学生が留学生と交流する機会があまりないため、留学生と共に外国料理をもてなし、芝浦キャンパスの学生が留学生と交流する機会を作りました。料理はブラジルのブリガデイロ、ロシアのストロガノフ、台湾・中国のエッグロールを、それぞれの国の留学生を中心に作りました。芝浦キャンパス学生課の方々のご協力もあり、料理をキャンパス内で提供することができ、またそれにより、多くの学生・職員の方にお越しいただきました。またこのイベントをきっかけに、芝浦キャンパスの学生にICPを知るきっかけを作ることができました。



### ○秋旅行

ブラジル、中国、ベトナム、マレーシア、フィンランド、ポーランド、ロシアの7ヶ国の留学生を含め合計35名で、富士山河口湖周辺及び富士急ハイランドに行きました。民宿に泊まり、畳の部屋で布団を敷くことや浴衣を着ることなど、日本文化を体験してもらうことができました。またその敷き方や着方を日本人学生教える光景が見られました。レクリエーションなども行い、この旅行を通していまままで知らなかった学生同士が交流できたと思います。



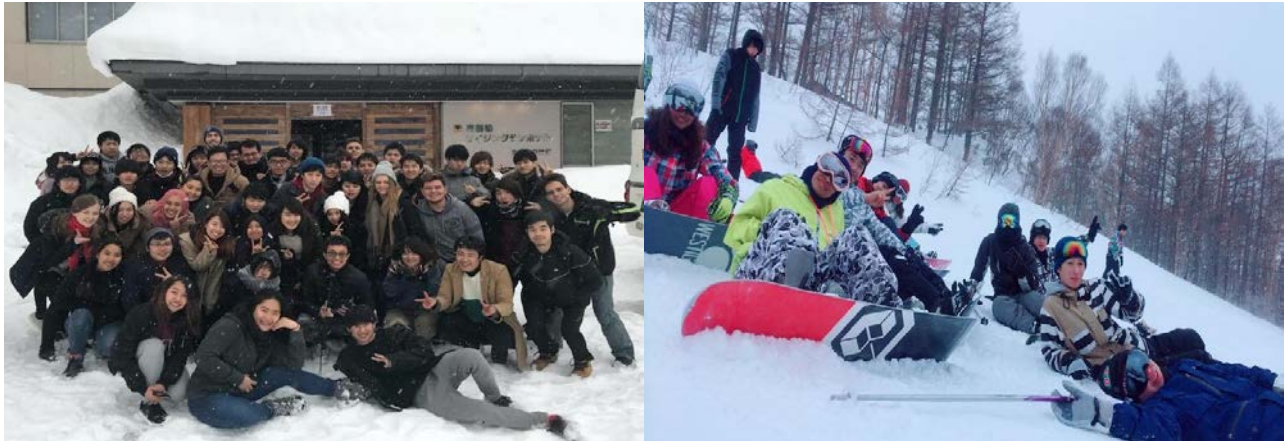
## ○書道イベント

豊洲 GLC スタッフと共に、書道イベントを行いました。いままでに書道を体験したことがない留学生が多く、このイベントを通して、日本の書道を体験してもらうことができました。中には、留学生の名前の漢字を考え教えている光景が見られました。その後、作品は豊洲 GLC に展示しました。



## ○スキー旅行

ブラジル、タイ、マレーシア、韓国、ロシアの5ヶ国の留学生を含め、合計49名で、スキー合宿を行いました。今年度の終盤のイベントのため、下級生を中心に運営を行いました。スキー初心者の留学生が多いため、道具の履き方や使い方を日本人学生が教え、サポートをしました。母国に雪が降らない留学生もいるため、彼らには貴重な経験ができたと思います。





## ○ランチミーティング、スポーツ活動

週に 1 回、主に豊洲で活動している Grace Harbor Church の方々と一緒に、豊洲キャンパスの食堂でランチミーティング、豊洲西小学校の体育館でバスケやバドミントンをしました。ランチミーティングでは、教会の方に、英会話を教えていただきました。これらを通して、学内だけでなく、学外の外国人と交流することができました。



## ○豊洲キャンパス周辺マップの作成

短期留学生から、豊洲キャンパス周辺の情報を知りたいという意見を多くいただいたため、マップを作成しました。在学中の留学生から意見を聞き、マップには飲食店やショッピングセンター、英語対応できる病院や薬局が載っています。豊洲 GLC にて配布しています。



## 1 年間の成果まとめ、今後の活動計画など

今年度も多くの様々な国籍の留学生とイベントの参加や運営ができました。新たに、東大宮の地元祭りに参加したことや、芝浦キャンパスでイベントを行ったことで、活動の範囲を広がり、今までに関わりがなかった日本人学生に活動に取り組むことができました。今後も、より多くのプロジェクトメンバー以外の学生がグローバルに触れられるように、イベントを企画していく予定です。また豊洲キャンパス周辺マップを作成することによって、長期留学生だけでなく、短期留学生に対してのサポートすることができました。今後は、留学生の意見を反映しマップを改良していくことや、短期留学生が参加しやすいイベントを企画したいと思っています。